

TICADVを控えて

6月1日から3日にかけて、横浜市で「第5回アフリカ開発会議（TICADV）」がよいよ開催されます。アフリカ各国の首脳級を招き、日本と世界が一丸となってアフリカの発展をどのように後押ししていくかを協議する大切な会議です。「JICA's World」4月号でもアフリカを特集しましたが、今回の大きなテーマは「質の高い成長」。そのためには、①強固で持続可能な経済、②包摂的で強じんな社会、③平和と安定が不可欠とされています。いずれに対しても、日本はアフリカを支援してきています。

日本によるアフリカ支援は1960年代に始まっていますが、特に93年からはTICADVを5年に一度開催するなど力を入れていきます。その中でも目を引くのが青年海外協力隊。これまでアフリカに派遣された隊員の総数は1万2000人を超えます。こんなに多くの日本人がアフリカで、それも農村地域で2年間過ごしたことがあるという実績は、日本にとっても大きな財産ではないでしょうか。

そして、今月号で特集した「BOPビジネス」。件数はまだまだ多くはありませんが、アフリカでも衛生や農村開発分野で少しずつ取り組みが始まっています。そしてそこにも、青年海外協力隊経験者の活躍があります。

国際協力は今、一方通行の「支援」だけでなく、ビジネスを通じ、支援する方もされる方も得るべきものがある。Win-winを目指し事業が増えてきています。こういった取り組みが増えることで、より「質の高い成長」に結び付くことが期待され、TICADVのテーマでもあつ躍動のアフリカと手を携えて、共に学び、発展していくことが可能になってくると思います。これからも、アフリカからますます目が離せません。

広報室広報課長 宮原千絵

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2013年6月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584（『JICA's World』編集部宛）

- ① タンザニアのアクセサリー
- ② 書籍『ユネスコスクールによるESDの実践
教育の新たな可能性を探る』（p37参照）
- ③ 書籍『大災害に立ち向かう世界と日本
災害と国際協力』（p37参照）



①



②



③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払ください。入金の確認後、発送手配をいたします（入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください）。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2013年6月1日発行予定)

ミャンマー

“最後のフロンティア”として注目を集めるミャンマー。日本企業の新たな進出先としても期待されるこの国のポテンシャルを紹介します。